

ヒアリングの進め方について

1. 評価・検討の主な論点

(1) 制度の安定化・効率化

- ①使用済自動車にかかる動向把握（オートオークション等における解体業者の取引動向含む）
- ②不適正な解体業者等の実態把握と対応の検討
- ③リサイクル料金の適切な運用と検証
- ④不法投棄・不適正保管車両及び被災車両の適正処理
- ⑤情報システムの効率的な活用

(2) 国内資源循環の推進

- ⑥自動車リサイクルの高度化
- ⑦再生プラスチックの流通量拡大
- ⑧リユース可能な部品の流通促進

(3) 変化への対応と発展的要素

- ⑨使用済自動車由来の車載用蓄電池の再資源化の推進
- ⑩CN・3Rの高度化

2. 今後のヒアリング予定など

○第1回目（令和7年10月14日（火）13：00～15：00（調整中））

ヒアリング対象	評価・検討の主な論点
指定法人 ・（公財）自動車リサイクル促進センター	③ リサイクル料金の適切な運用と検証 ④ 不法投棄・不適正処理及び被災自動車への対応の検討 ⑤ 情報システムの効率的な活用
自動車製造業者等 ・（一社）日本自動車工業会 ・日本自動車輸入組合	③ リサイクル料金の適切な運用と検証 ⑥ 自動車リサイクルの高度化 ⑦ 再生プラスチックの流通量拡大 ⑨ 使用済自動車由来の車載用蓄電池の再資源化の推進 ⑩ CN・3Rの高度化
引取業者 ・（一社）日本中古自動車販売協会連合会	① 使用済自動車にかかる動向把握 ③ リサイクル料金の適切な運用と検証

○第2回目（令和7年10月21日（火）13：00～15：00（調整中））

ヒアリング対象	評価・検討の主な論点
引取業者 ・（一社）日本自動車販売協会連合会	① 使用済自動車にかかる動向把握 ③ リサイクル料金の適切な運用と検証
解体業者 ・（一社）日本自動車リサイクル機構	① 使用済自動車にかかる動向把握 ② 不適正な解体業者等の実態把握と対応の検討 ③ リサイクル料金の適切な運用と検証 ⑦ 再生プラスチックの流通量拡大 ⑧ リユース可能な部品の流通促進
破砕業者 ・（一社）日本鉄リサイクル工業会	① 使用済自動車にかかる動向把握 ② 不適正な解体業者等の実態把握と対応の検討 ⑦ 再生プラスチックの流通量拡大
地方公共団体 ・三重県 ・千葉県 ・福岡県	② 不適正な解体業者等の実態把握と対応の検討 ⑨ 使用済自動車由来の車載用蓄電池の再資源化の推進